

⑪ 公開特許公報 (A) 昭61-295144

⑤Int.Cl.
B 60 N 1/08
B 21 D 53/88識別記号
A-7332-3B
6778-4E⑩公開 昭和61年(1986)12月25日
審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

⑪発明の名称 シートフレーム

⑫特願 昭60-135940
⑬出願 昭60(1985)6月24日

⑭発明者 浦井宗治 昭島市松原町3丁目2番12号 立川スプリング株式会社内

⑮出願人 立川スプリング株式会社 昭島市松原町3丁目2番12号

⑯代理人 弁理士 木村正巳 外1名

明細書

1 発明の名称

シートフレーム

2 特許請求の範囲

1 スライドレールアッパを横方向にふたつに分割し、それぞれにアングル形成部分を一体に形成すると共に、その複数箇所に横方向に延びるふくらみ部分を形成した半部材とし、これら半部材を1組に組合せて結合したことを特徴とするシートフレーム。

2 特許請求の範囲第1項記載のシートフレームにおいて、前記アングル形成部分に形成したふくらみをスライドレールストッパ収容部分としたことを特徴とするシートフレーム。

3 特許請求の範囲第1項記載のシートフレームにおいて、前記ふくらみをスライドレールアッパ側部に達するものとし、ここにスライドレールのポールを収容せしめてポールリテナとしたことを特徴とするシートフレーム。

3 発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は自動車のシートフレーム、ことに前後方向の位置調節アジャスタ付のシートフレームの構造に関する。

従来の技術

従来のリクライニングシートでは第4図に示すように、スライドレールアッパ01、スライドレールロア3、ローラ4、ポールを主要部品となる前後調節アジャスタが床座に位置し、この前後方向アジャスタのスライドレールアッパ01の上にアングル06をボルトナット07で取付け、これにリクライニングブラケットランジ08A付のリクライニングブラケット08をたとえりベット9で取付けた構造である。このような単位が左右2本平行にあり、この上にフレームが取付けられることは云うまでもない。ここでは、この図示のような単位をシートフレームと呼ぶこととする。

発明が解決しようとする問題点

上述のようなこれまでのシートフレームの構成

ではスライドレールアッパ01にリクライニングブラケット08を取付けるのにアングル06という別部材をボルトナット07、リベット9のような結合用部品でところどころで止めているので、構造的に無駄な材料を用い、しかもこれが局所的に結合されているのみで、徒らに重量の増加を来たし、しかも強度が充分でないうらみがある。その上組立工数が多く低コストとなりにくい。

問題点を解決するための手段

本発明は上述の問題点を解決せんとしてなされたもので、スライドレールアッパとリクライニングブラケットとを一体化しアングル、結合用のボルトナットおよびリベットを廃し、これにより重量を減じ、強度を高め、かつ従来より薄肉の材料の使用を可能とし、低コスト化を計ろうとするにある。

すなわち本発明は、スライドレールアッパを縦方向にふたつに分割し、それぞれにアングル形成部分を一体に形成すると共に、その複数箇所に横方向に延びるふくらみ部分を形成した半部材とし、

(3)

ふくらみ部分2B、1Dは丸味を帯びたもので、アングル形成部分1A、2Aにのみでなく、その下方のスライドレールアッパ部分にまで延び、この内部にボール5を収容するようにしてある。従つて、このふくらみ部分はボールリテナを構成している。

また、ふくらみ部分1B、2Cは角形の空間を形成するもので、アングル形成部分1A、2Aにのみ形成してある。この空間には第2図および第3図に示すスライドレール用のストッパ14を収容せしめ、孔1F、14Aに作動軸(図示しない)を通して外部からこのストッパ14を作動できるようにしてある。

このようなふくらみ部分の形成により剛性が全体的に高められ、単にスライドレールアッパとアングル形成部分とを一体化した場合よりも一層シートフレームの強度を高め、大きな衝撃荷重にも耐ることができるようにになる。また必要強度を得るために鋼板の厚さが薄くてもよくなり、軽量化、コストダウンを計ることができ。さらに、ふく

これら半部材を1組に組合せて結合したことを特徴とするシートフレームにある。

実施例

第1図に示すように本発明のシートフレームは従来のスライドレールアッパ01にあたるもののが縦方向にふたつに分割され、上部にリクライニングブラケットとなるアングル形成部分1A、2Aを一体に形成した半部材1および2より成る。これら半部材1、2はたとえばスポット溶接部9'により結合されている。前後調節アジャスターはこのスライドレールアッパとスライドレールロア3、ローラ(図示しない)、ボール5を主要部品として構成される。上述の半部材1、2は板金のロール成形等で容易に製作できるが、要求仕様によつてはダイカスト、型による押し出し、引き抜き成形、インジェクションモールド、焼結合金等によつても製作することができる。

本発明によれば、この半部材1、2の複数箇所に横方向に延びるふくらみ部分1B、2C、1D、2Eを形成してある。

(4)

らみ部分はそのままボールリテナとして、またストッパ収容部分として有効に活用することができ、合理性を一段と高めている。

以上本発明を添付図面に例示したその好適な実施例について詳述したが、本発明はこの特定の実施例に限定されるものではなく本発明の精神を逸脱することなく幾多の変化変形がなし得ることはもちろんである。

4図面の簡単な説明

第1図は本発明の好適な実施例の部分斜視図、第2図はその要部の拡大斜視図、第3図はストッパの拡大斜視図、第4図は従来のシートフレームの斜視図である。

1, 2...半部材、1A, 2A...アングル形成部分、1B, 1D, 2C, 2E...ふくらみ部分、1F...孔、5...ボール、9'...スポット溶接、14...ストッパ、14A...孔。

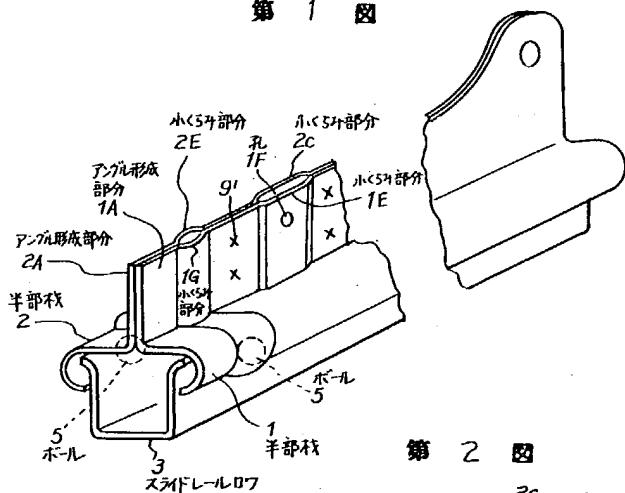
代理人 本村正巳

(ほか/名)

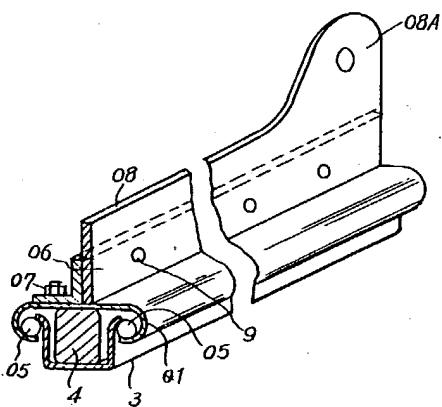
(5)

(6)

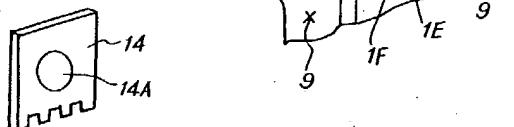
第1図



第4図



第3図



手続補正書(自発)

昭和 60 年 8 月 15 日

特許庁長官 宇賀道郎殿

1. 事件の表示 特願昭60年135940号

2. 発明の名称 シートフレーム

3. 補正をする者 事件との関係 出願人
名 称 立川スプリング株式会社4. 代理 人 〒100東京都千代田区有楽町一丁目8番1号
日比谷パークビルヂング519号(電話213-0886)

(5186) 木村 正巳

5. 補正の対象 明細書の「発明の詳細な説明」の欄

6. 補正の内容

明細書第6頁第3行「高めている。」の次に改
行して次の文を加入します。

「なお、第1図に示す実施例では、スライドレ
ールアッパおよびスライドレールロアを直線状
のものとして例示したが、これらの部分を、垂
直面内で大曲率でカーブする形状に成形しても
よい。このようにすると、シートの上下の高さ
を、前後方向のスライドに伴なつて変えること
ができる。」

PAT-NO: JP361295144A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 61295144 A
TITLE: SEAT FRAME
PUBN-DATE: December 25, 1986

INVENTOR-INFORMATION:

NAME
URAI, MUNEHARU

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
TACHI S CO LTD	N/A

APPL-NO: JP60135940

APPL-DATE: June 24, 1985

INT-CL (IPC): B60N001/08, B21D053/88

US-CL-CURRENT: 248/430, 297/341

ABSTRACT:

PURPOSE: To reduce the weight of a seat frame but to enhance the strength thereof to aim at reducing the cost thereof, by integrally incorporating a slide rail upper section and a reclining bracket with each other so that the use of bolts, nuts and rivets for fastening angle sections is eliminated.

CONSTITUTION: A seat frame comprises two half sections 1, 2 corresponding to a conventional slide rail upper section, which are vertically split and integrally incorporated with angle forming sections 1A, 1B as a reclining bracket in the upper section thereof. A longitudinal adjuster is composed of the slide rail upper section and a slide rail lower section 3, rollers 3 and roller balls 5 as main component parts. Further, there are formed laterally extending bulged sections 1E, 2C, 1G, 2E at several positions in the two half sections, which are rounded and which stores therein the balls 5.

COPYRIGHT: (C) 1986, JPO&Japio

BEST AVAILABLE COPY